

ライオンズクラブ新聞

小松島ライオンズクラブ (0885) 35・1050

第8回柔道大会

7月23日9時30分より  
第8回ライオンズクラブ  
柔道大会が開催されまし  
た。開会宣言は森委員長よ  
りされました。県内各地の  
小学生、中学生、高校生が  
集まりトーナメントで試合  
が行われました。(圃山)



献血ボランティア

73名の申し込み 400ml  
31名 200ml 8名成分  
8名受付にはワインが  
並んでいました。



小松島ライオンズクラブ新聞  
発行者：PRライオンズ情報委員会  
URL：  
<http://www.ithiroba.jp/~komatusimalions/>  
[mail:komatusimalions@mail.ithiroba.jp](mailto:komatusimalions@mail.ithiroba.jp)



トルハルバン

イースター島は起源が謎に包まれた石像があることで有名だが、チェジユドにもトルハルバン（正式には d o l l h a r u b a n g、つまり“石のおじさん”像）というシンボルがある。

古代彫刻はえてして神秘的で厳格な雰囲気と漂わせているものだが、トルハルバンはとても明らかにみえる。溶岩に彫られたトルハルバンは非常に個性的だ。

最高で高さ3mにも達するこの石像はだいたい丸いつばのある帽子を被っておりはつきりとした目鼻立ちをしており、お腹におかれた両手のうち片方は他方よりやや高い位置にある。トル

ハルバンの起源は不明なだけでなく、もともとどんな目的で作られたものかわかっていない。島の守り神という説や、宗教的な意味があったという説、あるいは豊穡のシンボルだったのではないかとする説、単に位置を示す目印だったという説などさまざまであるが、今日でもトルハルバンの鼻を握って願いを唱えるとその願いは叶えられると一部では信じられているようだ。

チェジユドには合計45体のトルハルバンがある。またソウルのキョンボックン（景福宮）にも、体がある。（インターネットより）

のぞみの泉

小松島（こまつしま）市、JR牟岐（むぎ）線南小松島駅のすぐ前にあるJR南小松島駅公園の中にある井戸。かつて、市内各所に井戸があり、勝浦（かつうら）川の豊富な水のおかげで名水が出ていた。その水がお



いしかったことを懐かしむ住民の声にこたえ、1995年（平成7年）、小松島ライオンズクラブがつくったもの。周辺の住民が頻繁に水を汲みにやってくる。（インターネット 探そうとくしまの宝物 より）



日の峰山  
結成10周年記念

日の峰山山頂の国旗掲揚台ライオンズクラブ結成10周年記念

